

市民生活部

部目標



市民生活部は、自治文化課・人権推進課（市民相談室・男女共同参画推進センター・消費生活センター）・市民課（5支所）・交通防犯課で構成し、自治の振興、市民文化の推進、国際化の推進、人権の尊重、男女共同参画社会の実現、市民相談、戸籍・住民基本台帳・印鑑登録・国民年金事務、交通安全・防犯対策に関する施策に取り組んでいます。

市民生活部の目標（令和3年度）	市民生活部長 関 谷 佳代子
【部の基本方向】 - 互いの人権を尊重し合いながら、誰もがまちづくりに参画・参加できる環境を整え、さまざまな市民活動の充実を図り、つながりを大切にしたみんなが住み続けたいまちづくりを進めます。 - 交通安全の推進や、日常生活におけるさまざまな不安の解消にも取り組み、市民が安全で安心してくらせるまちづくりを進めます。	
【部の重点方針】 - すべての個人が、性別に縛られず、互いに社会のあらゆる場面で個性や能力を十分に発揮し活躍できる社会づくりを進めます。 - 市民一人ひとりが、分野や世代の垣根を越え、互いに連携し支え合うことで、地域課題を解決していくことのできるコミュニティ活動の活発なまちづくりを進めます。 - まちの特性を活かした市民文化が創造され、魅力と活気に満ちたまちづくりを進めます。 - 市民一人ひとりが国籍、文化の違いを認め合い、地域社会でともに助け合うことのできる多文化共生社会のまちづくりを進めます。 - 地域や関係機関と連携し、市民が安心して日常生活を送ることができる、交通事故のないまちづくりを進めます。 - 市民生活の諸問題に対して、相談や支援の体制が整備された、安心して生活を送ることができるまちづくりを進めます。 - 地域・関係機関との協力による防犯活動の促進など、防犯対策が充実した安心して生活できるまちづくりを進めます。 - 窓口業務や電話対応で、市民に寄り添った親切、丁寧、迅速な対応に努めます。	
【課の目標（達成すべき目標）】 10 人や国の不平等をなくそう 11 気候変動に具体的な対策を 16 持続可能な消費を促進しよう 17 パートナリシップで持続可能な開発を 【自治文化課】 - コミュニティ活動の活発なまちづくりの促進 地域コミュニティの中核を担う区・自治会との連携により、地域住民が気軽にコミュニティ活動に参加できる環境づくりと自治会加入促進の充実に努めます。 - 多文化共生社会のまちづくり 多文化共生社会の実現に向けて、地域社会でと	【目標の達成度合】 - コミュニティ活動の活発なまちづくりの促進 入間市連合区長会と連携して自治会加入促進・維持を図るため、「入間市自治会優待カード事業」の促進に取り組みました。 - 自治会優待カード事業周知ポスターの作成 - 自治会加入世帯数：40,824世帯（令和3年10月現在） - 多文化共生社会のまちづくり 市内に住む外国人住民が多様化していること

にも助け合うため、市国際交流協会と連携し、ガイドブック等を充実します。

- ・「ゴミの分別方法」タイ語、タガログ語の追加
- ・「子育てわくわくマップ多言語版」タガログ語の更新

【人権推進課・市民相談室】



3 男女共同参画社会の実現

第4次いるま男女共同参画プランに基づき、性別にかかわらず、それぞれの人権を尊重しあい、個性と能力を高めあう人間の実現を目指します。

- ・男女共同参画推進センター利用者数
： 4,000 人（令和2年度：2,990 人）

4 人権の尊重と市民相談の充実

市民一人ひとりがお互いに人権を尊重できる社会を醸成するため、人権啓発活動を推進します。

また、市民からの多岐にわたる相談に対応するため、弁護士による法律相談を始めとした各種相談事業の充実に努めます。

- ・市民相談室所管の各種専門相談：10 種類



【市民課】

5 サービスの充実

マイナンバーカードの新規交付臨時窓口を増設することで、月間 4,000 枚の交付を目指します。

- ・マイナンバーカード交付率：80%（対人口比）

から、市国際交流協会と連携してガイドブック等の充実を図りました。

- ・「ごみの分別方法」についてタイ語、タガログ語版の追加
- ・「子育てわくわくマップ多言語版」タガログ語の更新

3 男女共同参画社会の実現

講演会、各種講座や相談事業の実施、情報紙の発行を行いました。講演会、各種講座は新型コロナウイルス感染拡大の影響から中止したのもありましたが、男女共同参画推進センターで実施している相談事業については、生活不安やストレス、DV相談など女性の悩みごとの増加、深刻化が懸念される中、オンライン相談を活用し、様々なニーズに柔軟に対応しました。

- ・魅力アップセミナーの実施
- ・起業セミナー（ちいさなお仕事応援講座）及び出店事業「イルミーナ」の実施
- ・就職支援セミナー・個別相談会の実施
- ・男女共同参画推進センター利用者 1,458 人

4 人権の尊重と市民相談の充実

多様化する人権問題について、各種啓発活動に取り組み、人権思想の普及に努めました。

- ・人権啓発パンフレット作成、小中学校へ配布
- ・入間市パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度の導入
- ・「L G B T」をテーマに人権パネル展、人権推進講座の開催
- ・人権擁護委員による人権教室（4 校）の実施
- ・弁護士による法律相談を始めとした各種相談事業の実施
- ・市民相談室所管の各種専門相談：10 種類

5 サービスの充実

新規交付の臨時窓口として、本庁舎内にマイナンバーカードセンターを設置すると共に、市内 5 か所の支所において、申請時来庁方式（おうち受け取りプラン）による申請受付を開始したことで、月間 4,000 枚の交付体制を確立しま

【交通防犯課】



6 交通安全対策の推進

子どもと高齢者の事故防止に重点を置き、保育所・小学校・老人クラブ等を訪問し、交通安全教室を実施します。

7 地域防犯対策の強化

特殊詐欺被害の防止に向けて、自治会、警察等との連携を強めて、更に地域防犯対策を強化します。

- ・防犯情報紙配布及び広報車での啓発活動を実施

した。

- ・マイナンバーカードの交付率
：41%（対人口比）

6 交通安全対策の推進

新型コロナウイルス感染症の影響により、警察・関係団体等との街頭啓発事業や交通安全教室等の多くは中止となったため、広報車による広報啓発活動を中心に実施しました。また、通学路や交通事故の多い危険な箇所を中心に道路反射鏡、道路標示等の設置工事や修繕を実施しました。

- ・子どもと高齢者対象の交通安全教室

実施回数及び参加人員：175回、11,613人

（参考：令和2年度実施回数：74回、延べ参加人員：3,199人）

7 地域防犯対策の強化

防犯情報紙の配布と、特に広報車による啓発活動を重点的に実施しました。

- ・防犯情報紙配布枚数 176,118枚
- ・広報車による啓発活動 年間237回533時間